



ネットヨタ三重&からっとくらぶ編集室 presents

# 部活応援隊が行く!!

尾鷲高等学校  
軽音楽部  
編

文化祭の野外ステージで演奏、  
一般公開を音楽でさらに楽しく盛り上げる

## 尾鷲高等学校 軽音楽部

学科も学年も音楽経験も違うメンバーが活動する尾鷲高校軽音楽部。  
部活ができて約10年、先輩・後輩同士の仲が良く、  
アドバイスをし合って、音楽を通じて交流を深めています。

### Q1 部活の魅力は？

A1 (谷舞那さん・ベース) 部員35人が、レギュラーで7組、エクストラで4組の、計11のバンドを組んで、みんなが好きな音楽を表現しています。



### Q2 部活内で心がけていることは？

A2 (衣川愛結さん・ドラム) 下級生が楽器や演奏のことで不安そうにしていたり、わからなくて困っていたら、声をかけてアドバイスをしています。



### Q3 軽音楽部の強みは？

A3 (奥山奈那香さん・キーボード) 先輩・後輩のあいだに上下の壁はなく、団結力が強いところです。

(大前先生) 学校内だけでなく地域のイベントでもステージに立てば、スイッチオンで立派に演奏します。

人前になる機会を重ね、度胸も身につけています。



### Q4 現在の目標は？

A4 (松下友里香さん・ギター) 文化祭の一般公開は初めてのことで、自分たちの演奏で地域の人たちに楽しんでもらうよう、練習しています。



二次元コードを読み取ると軽音楽部のコメントが見られます。

### Q5 部活での課題は？

A5 (大内そらさん・ボーカル) 練習より、ついみんなのおしゃべりに夢中になってしまふことです。仲がよいからこその悩みです。



### Q6 どんなことを意識して練習していますか？

A6 (山口陽菜さん・ボーカル) これまで先輩たちが受け継いできた軽音楽部の和気藹々とした雰囲気を、後輩みんなに伝えていきたいです。

(大前先生) 音楽表現をこれからもずっと続けられるよう、学校生活の中のエンターテイメントとして、楽しくをモットーに練習してほしいです。



### Q7 部活動を通してこれから取り組んでいきたいことは？

A7 (大前先生) 東紀州地域の高校で軽音楽部があるのは尾鷲高校だけです。集大成である3月の定期演奏会には卒業生も参加し、世代を超えた交流もあり、音楽を通じた一体感があります。

「おわせ港まつり」や「尾鷲イタダキ市」など市内のイベントにも参加しています。

「おわせ港まつり」や「尾鷲イタダキ市」など市内のイベントにも参加しています。地域のみなさんの応援を得て、今後も維持していきたいです。

顧問 大前 愉郎先生

顧問 瀬古 好美先生

